snow peak
natural lifestyle creator since1958

取扱説明書 Ver 1.00

TP-500T ラウンジシェルトンネル

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品はラウンジシェルとテントを接続するトンネルです。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で広げ、取扱方法の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

ご使用の前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠**危険** **明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています。**

⚠**警告** **場合により重大な事故に至る行為を示しています。**

⚠**注意** **ケガや本体の破損、他の財産に損害を与える原因となる行為を示しています。**

⚠危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示しています。

- ●このトンネルの素材は難燃性ではありません。トンネル内では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなど裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化炭素中毒などの恐れがあり大変危険です。
- ●トンネル内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

⚠警告 場合により重大な事故に至る行為を示しています。

- ●気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- ●高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。
- ●天候によりトンネル内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- ●風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

⚠注意 ケガや本体の破損、他の財産に損害を与える原因となる行為を示しています。

- ●日差しによりシート表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- ●たき火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の子を被り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
- ●トンネルの設営・撤収の際は、テント側のフレームをしっかりと掴んで作業してください。フレームの先端がハネ返るなどして思わぬ事故になりますので、近くに人がいないかなど、周囲の安全を確認してください。
- ●ペグや張り綱でしっかりと固定してご使用ください。
- ●トンネル素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。

■メンテナンス方法

- ●本製品はポリエステル生地を使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- ●濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてください。保管の際は高温多湿な場所を避け、通気性の良い場所に保管してください。
- ●小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ●ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- ●次回の使用に備え、張り綱などの付属品も含め、十分に保守、点検をしてください。
- ●シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- ●樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。

■品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1.取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2.素材の経年劣化による製品の寿命。
3.改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4.不測の事故による製品の故障。
5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6.ゴミやサビによる故障。
7.分解したことによる不具合の発生または破損。
8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9.消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10.他社製品との組合せによる故障。

■修理について

- ●本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- ●修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- ●修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- ●修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。

1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

■スペック

- ●セット内容:本体、自在付ロープ(3m×2)、ジュラルミンペグ(21cm×2)、ペグケース、収納ケース
- ●材質:75Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、テフロン撥水加工、UVカット加工、マッドスカート/210Dポリエステルオックス・PUコーティング
- ●収納ケースサイズ:W23cm×H45cm
- ●重量:1.2kg(ペグ、ロープ含む)

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス係
0120-010-660 (9:00~17:00)
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA 外袋

snow peak
natural lifestyle creator since1958

TP-500T

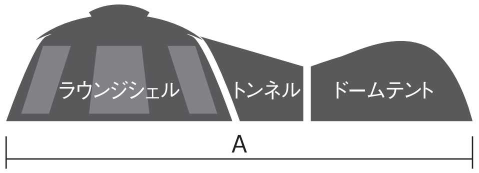
ラウンジシェル トンネル

LOUNGE SHELL TUNNEL

ラウンジシェルとテントの空間を一体にする専用トンネル

一体化する事でラウンジシェルとテント間をスムーズに移動する事ができます。

■対応テント・サイズ

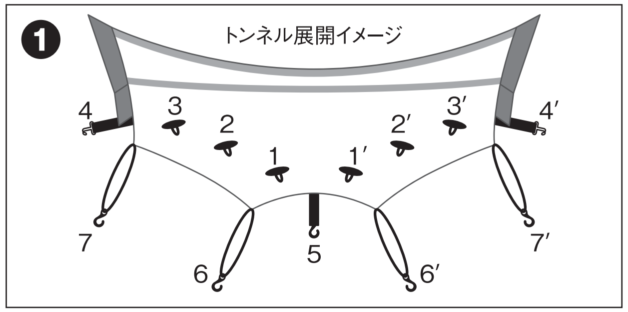


アメニティドームS ·····A:690cm
アメニティドーム ·······A:790cm
アメニティドームL ······A:820cm
ランドブリーズ4 ·······A:780cm
ランドブリーズ6 ·······A:840cm
ランドブリーズPro.4 ···A:750cm

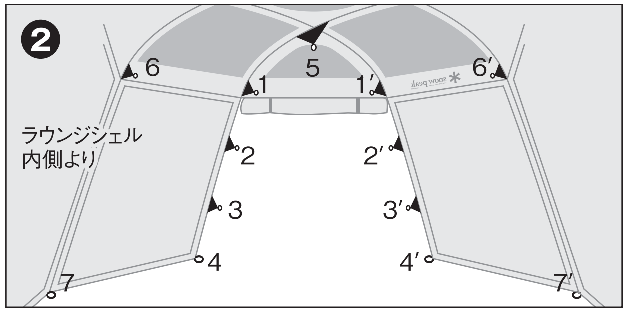
TP-500T

4 960589 142576

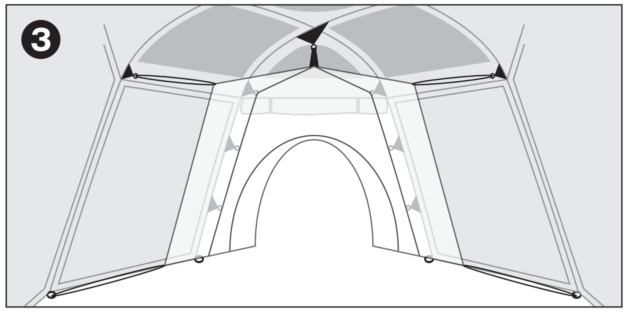
アメニティドーム、アメニティドームLとの接続方法



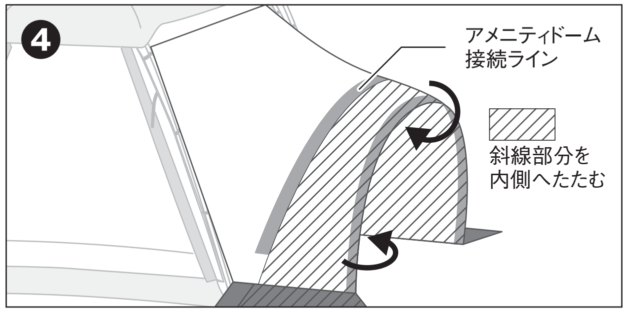
ラウンジシェルトンネルを広げ、ラウンジシェル本体への接続箇所を確認してください。ラウンジシェル本体への接続箇所は13カ所あります。



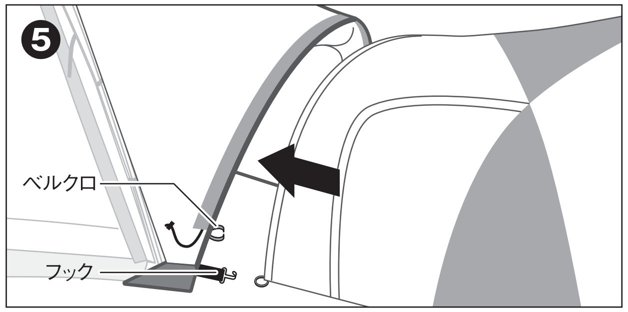
ラウンジシェル本体の内側に入り、トンネルとの接続箇所を確認します。ラウンジシェルのドアパネルを巻き上げ、トンネルを番号順にそれぞれ接続していきます。



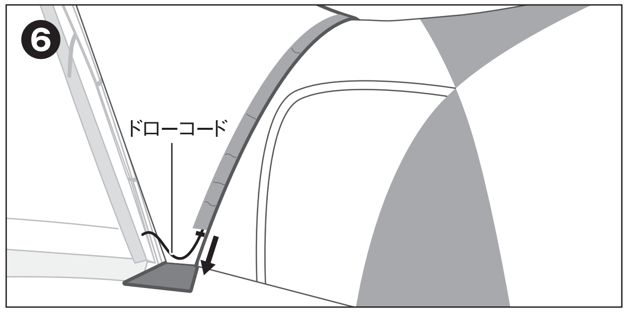
番号順に接続したら上図のようになっている事を確認してください。



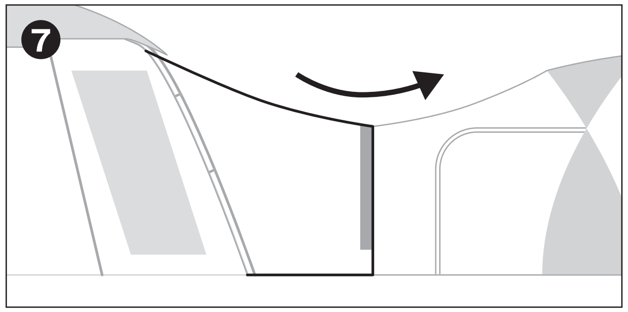
外側に出て、トンネルの上図斜線部分を内側へたたんでください。



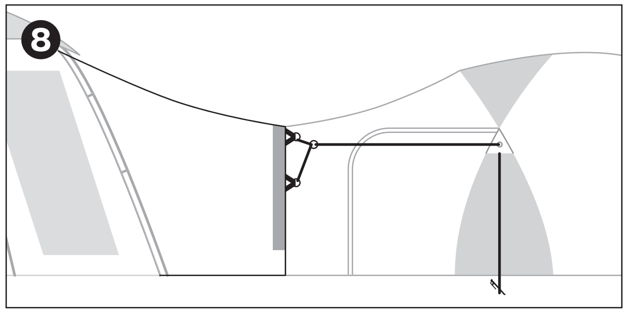
接続するアメニティドームを設営し、前室フレームがトンネルに届く位置に調整します。(この時アメニティドームのペグダウンはしません。)
トンネル側のベルクロをアメニティドーム前室フレームへ、フックをアメニティドーム前室フレームのリングへそれぞれ止めてください。



トンネルをアメニティドーム前室フレームへ被せたら、ドローコードを引いて調整してください。

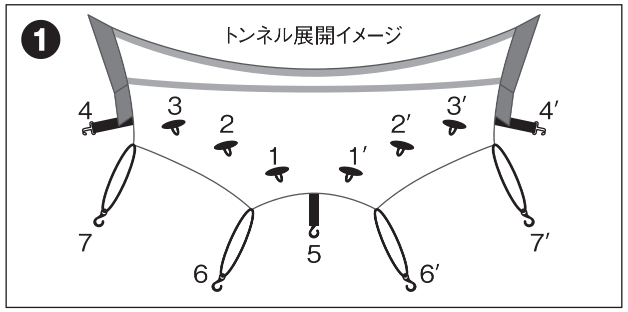


トンネル全体にしわが出来ないように、アメニティドームの位置を調整してください。(地形によりしわが取れない場合があります。)
この時、アメニティドームを後ろに引きすぎるとトンネルからはずれてしまう場合がありますので、ご注意ください。

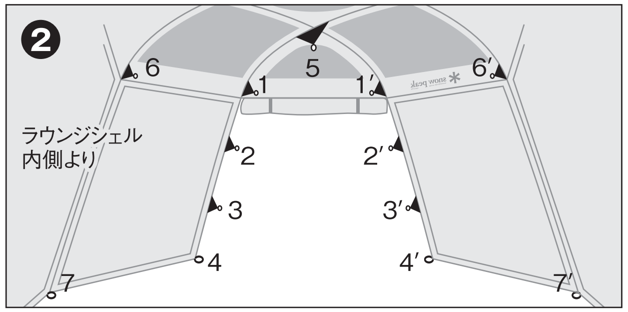


位置が決まったら、アメニティドームをペグダウンします。
また、前室サイドドア側にくる自在付きロープは、上図のようにアメニティドームサイドのグロメットに通すとサイドドア出入が快適に行えます。

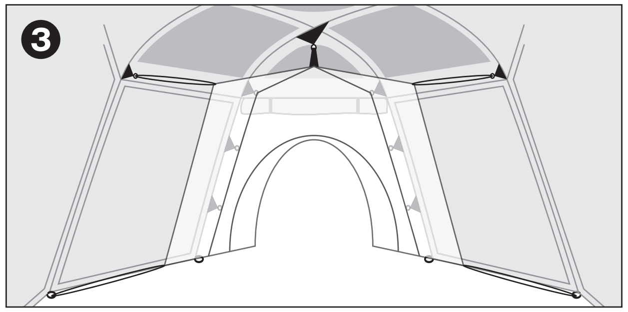
ランドブリーズ4、6、Pro4、アメニティドームSとの接続方法



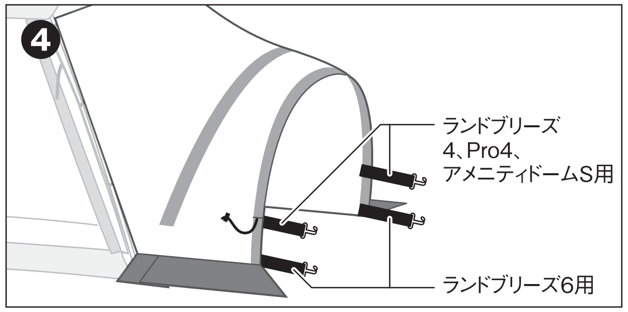
ラウンジシェルトンネルを広げ、ラウンジシェル本体への接続箇所を確認してください。ラウンジシェル本体への接続箇所は13カ所あります。



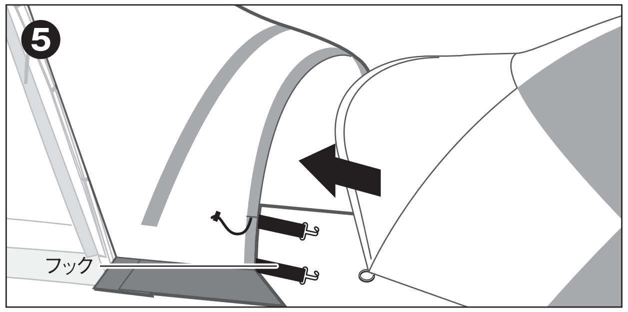
ラウンジシェル本体の内側に入り、トンネルとの接続箇所を確認します。ラウンジシェルのドアパネルを巻き上げ、トンネルを番号順にそれぞれ接続していきます。



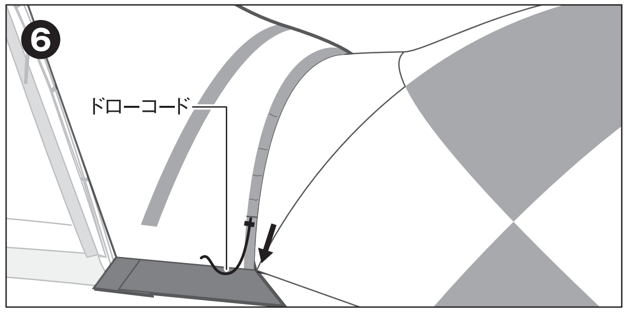
番号順に接続したら上図のようになっている事を確認してください。



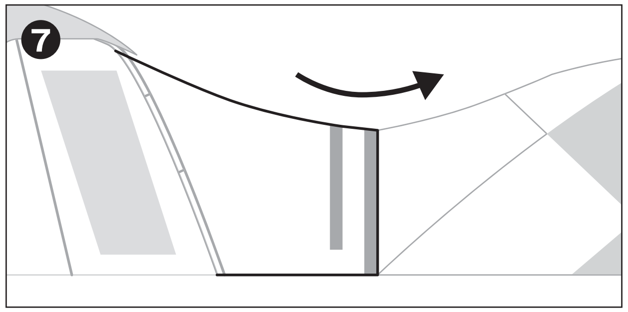
接続するドームテントにより、使用する接続フックが違いますので、確認してください。



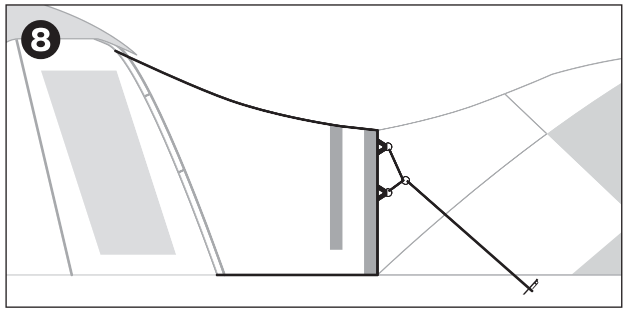
接続するドームテントを設営し、前室フレームがトンネルに届く位置に調整します。(この時ドームテントのペグダウンはしません。)
トンネル側フックをドームテント前室フレームのリングへ止めてください。



トンネルをドームテント前室フレームへ被せたら、ドローコードを引いて調整してください。



トンネル全体にしわが出来ないように、ドームテントの位置を調整してください。(地形によりしわが取れない場合があります。)
この時、ドームテントを後ろに引きすぎるとトンネルからはずれてしまう場合がありますので、ご注意ください。



位置が決まったら、ドームテントをペグダウンします。
また、トンネルに付属する自在付きロープをペグダウンし、トンネルを固定します。
※アメニティドームSのペグダウンは、左ページ❽のようにペグダウンしてください。